

九州産業大学 国際文化学部  
第 22 回国際文化学会講演会

入場無料 ふるってご参加ください

北九州市立大学大学院社会システム研究科教授

横山 宏章

日中韓の領土問題を考える

—未来への提言：福岡・九州がアジアで果たすべき役割—

日時：10月 10日（木）13：00～14：30

場所：九州産業大学1号館（文系学部棟）2階S201番教室

福岡市東区松香台 2-3-1（連絡先：092-673-5867 内田まで）

※アクセスや会場については九州産業大学ホームページをご覧ください  
来場には JR（九産大前駅下車）・西鉄電車（香椎下車徒歩 20 分）・西鉄バス（産大前下車）など  
最寄りの交通機関のご利用が便利です

横山宏章先生プロフィール

横山宏章先生は、1944 年山口県下関市生まれ。一橋大学法学部を卒業し、法学博士の学位を修得されています。ご専門は中国政治外交史です。明治学院大学法学部教授、県立長崎シーボルト大学（現：長崎県立大学）国際情報学部教授を経て、現在は北九州市立大学大学院社会システム研究科教授。主な著書に、『孫中山の革命と政治主導』研文出版、『陳独秀』朝日新聞社、『中華思想と現代中国』集英社、『反日と反中』集英社など多数ございます。本年 1 月には『対論！日本と中国の領土問題』集英社を共著として上梓なされ、現代そして未来の東アジア世界を読み解く斬新な見解をご提示されております。今回は東アジア情勢のなかで、福岡・九州が果たすべき役割についてご提言頂きます。



九州産業大学国際文化学部

国際文化学科・日本文化学科・臨床心理学科

- ◎世界と日本と人間を結ぶ
- ◎多彩な文化や価値観に触れながらグローバルな視点と発想力を磨く
- ◎臨床心理士・精神保健福祉士の資格取得をめざし専門性高く学ぶ

わたくしたちは福岡・九州を応援します